

第7週(2月9日～2月15日)の集計結果

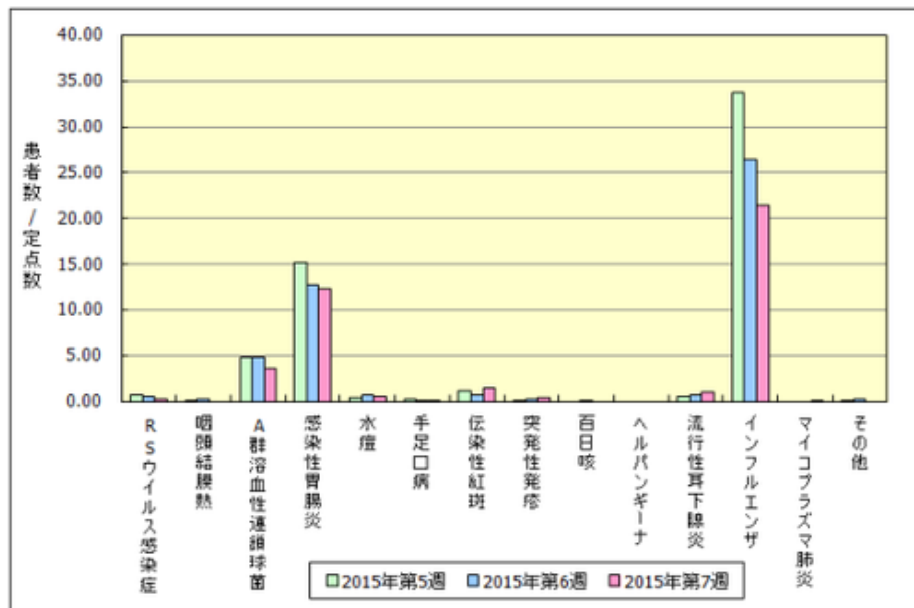
コメント

【今週の傾向】

○インフルエンザは、小児科定点あたり21.4人と先週より減少しました。

内訳 A型 283名・B型 12名

依然、警報レベルが続いていますので、引き続き、手洗い・うがい・咳エチケットに留意し、感染が広がらないよう注意しましょう。



第7週疾患毎発生状況グラフ

	2015年 第2週	2015年 第3週	2015年 第4週	2015年 第5週	2015年 第6週	2015年 第7週	中央北 部	西部	東南部	みなみ 野
RSウイルス感染症	24↑	8↓	11↑	10↓	8↓	3↓	3	0	0	0
咽頭結膜熱	3↑	8↑	5↓	2↓	4↑	0↓	0	0	0	0
A群溶血性連鎖球菌	44↑	47↑	85↑	68↓	68→	51↓	16	12	11	12
感染性胃腸炎	193↑	221↑	186↓	212↑	177↓	172↓	50	40	64	18
水痘	15↑	13↓	16↑	5↓	10↑	7↓	1	1	1	4
手足口病	2↑	1↓	1→	3↑	2↓	1↓	0	0	1	0
伝染性紅斑	20↑	15↓	15→	16↑	9↓	21↑	7	4	9	1
突発性発疹	5↑	2↓	3↑	2↓	3↑	6↑	0	2	2	2
百日咳	1↑	0↓	1↑	0↓	2↑	0↓	0	0	0	0
ヘルパンギーナ	1↑	0↓	1↑	0↓	0→	0→	0	0	0	0
流行性耳下腺炎	8↑	13↑	7↓	7→	9↑	13↑	1	7	5	0
インフルエンザ	488↑	442↓	579↑	473↓	369↓	300↓	55	104	57	84
マイコプラズマ肺炎	2↑	1↓	0↓	0→	0→	1↑	0	0	0	1
その他	3↑	1↓	1→	1→	4↑	0↓	0	0	0	0

第7週疾患毎発生状況表

第7週	RSウイルス	咽頭結膜熱	A群溶血性連鎖球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発疹	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	インフルエンザ	マイコプラズマ肺炎	その他
～5ヶ月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0
～11ヶ月	2	0	0	6	0	0	1	1	0	0	0	5	0	0
1歳	1	0	1	24	0	1	1	4	0	0	0	8	0	0
2歳	0	0	3	17	1	0	1	0	0	0	1	7	0	0
3歳	0	0	3	10	0	0	1	1	0	0	0	9	0	0
4歳	0	0	6	17	1	0	3	0	0	0	0	15	0	0
5歳	0	0	9	13	2	0	4	0	0	0	7	27	0	0
6歳	0	0	4	12	1	0	1	0	0	0	1	22	0	0
7歳	0	0	7	9	0	0	3	0	0	0	1	36	1	0
8歳	0	0	6	9	0	0	2	0	0	0	0	24	0	0
9歳	0	0	4	10	1	0	2	0	0	0	0	20	0	0
10～14歳	0	0	7	24	1	0	1	0	0	0	2	85	0	0
10～12歳												63		
13～14歳												22		
15～19歳	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	8	0	0
20歳以上	0	0	1	18	0	0	1	0	0	0	1	32	0	0
合計	3	0	51	172	7	1	21	6	0	0	13	300	1	0

第7週年齢別発生状況表

地区ブロックの分け方

- ・ 中央・北部
本庁、石川事務所、加住事務所、北野事務所管内
- ・ 西部
元八王子事務所、川口事務所、恩方事務所、浅川事務所、横山事務所、館事務所管内
- ・ 東南部
由木東事務所、南大沢事務所管内
- ・ みなみ野
由井事務所